介

福井発

身近なモノでおもちゃづく

回のテー で作り上げる&遊び方を創造し楽し 転ごろごろTOY」を作りました。今 ててしまうようなモノを利用した「回 工作教室でおなじみの゛チャンシノ もらいました。講師には、 子どもたちにおもちゃ作りを体験して 開催され、 敦賀市教育委員会) 主催の工作教室が こと**有賀忍**先生(絵本作家・板絵画家) 10月5日、福井県敦賀支部(事務局: テープ芯や牛乳パックなど捨 ・マは、 小学校低学年を中心にした ″おもちゃを自分の手 運動本部の



子どもたちの豊かな想像力にチャンシノもにこにこ

務教育学校全26校が参加する「学校交 佐野信用金庫)が市内の小中学校、 歓会」を開催しました。学校交歓会は ⊗月⊗日、**栃木県佐野支部**(事務局: 義

姜-**I**-n-f-o-r-m-a-t-i-o-n--&--

隣の企業7社約100名が参加しまし 大作戦」を開催。会員企業10社と、近

なり、

ふとした親切を感じら

ます。

月

年齢

オフィス街のため一見ごみは少な

市内で毎年恒例の「日本列島クリ

世の中は豊かに

なって

ŧ

日

キリトリ線

歳

周りとの兼ね合いは薄いも

そうですが、

植え込みには空き缶やた

汗を流しました。

をご紹介します。

「小さな親

切

動

は渋

沢

اتا

あ

沢栄一氏の孫で、

日銀総裁や大蔵大

が提唱者となり、

運動本部が発足し

表現が新鮮であることに心を打たれ

ました。提唱者の一人は、

今年新

た』と書いています。

第6回まで審査委員長をつとめた

万円札の顔として話題となった渋

に賛同した各界を代表する著名人ら 大切さを訴えたことが始まり。それ

率直に語る。

しかも、

その発想や

みとらえずに、

淡々と実践しそれを

業生たちに、

「小さな親切」実践の

中学生諸君が「親切」を観念的にの

評で初めての審査を振り返り、

入賞作品をまとめた「作品集」の講

「未来をつくる青少年の心づくり応援寄附金」申込書

振込先

ご寄附いただいた皆様には、毎年2月発行の作品集(作文コンクール&はがきキャンペーン合併版)をご寄贈申し上げます。

③「小さな親切」運動を何で知りましたか 「小さな親切」 実行章を受章

円

日頃)

会員(会員番号:

【アンケート】

1 寄附金の使い道

□ その他

4 寄附をする [きっかけ

月

司総長(当時)が社会に出ていく卒

親切運動は、

東大の卒業式で茅誠

臣などをつとめた渋沢敬三氏です。

1976年にスタ

ど、子どもたちの作文に優劣をつけ 選ぶのに困惑した」「骨が折れた」な 秀雄氏は、「どの作文も粒ぞろいで

なくてはならない苦労も度々綴り

(ふりがな)

Ŧ

TEL

E-mail

会員の有無(√印をつけてください)

(振込予定日

名

団体・法人名

連絡先

寄附金額

【申込方法】

個人用

1 本申込書にご記入の上、

へお送りください。

FAX: 03-3263-3838

2 スマホやPCからも申し込みできます。

法人用

所

氏

住

「小さな親切」作文コンクー

ルの初

栄一氏の息子・渋

沢秀雄氏がつとめました。

前号(№535)に寄せられた感想

ムもほんわか。

ラストには笑

(東京都 58歳)

FAX

興味深く読ませていただきま 親切」があるのだなぁと感心し、

担当者名

□ 青少年の豊かな心を育む実践活動

2 寄附金者の氏名・都道府県名の公表について □ 許可する

た。『はえぬきど真ん中』のコラ

◉世間には本当に様々な「小さな

(鳥取県 50歳)

2024年

みずほ銀行 九段支店 普通預金口座 1298186

公益社団法人「小さな親切」運動本部寄附金口

□ 図書館・銀行などで冊子を読んだ

シャ) チイ サ ナ シンセツ ウンドウホンブ キ フ キングチ

) 非会員

□ その他親切運動全般

一 許可しない

とにビブスやたすきを着けて、 ばこの吸い殻などがちらほら。

活動を 企業ご

あって欲しいと思います

なものを忘れないような世の中で 古き中にも良いことはあり、 なくなってるのかなと思い

Rしながら、参加者が一丸となって

夢中になってくるとだんだん笑顔にな は目をキラキラさせて、 らふたつのおもちゃを完成! 最初は緊張していた子どもたちも チャンシノにどんどん質問しなが 遊びの時間も 最後に

ので、 運動本部WEBサイトでも紹介します 存分に楽しんでいました。 「回転ごろごろTOY」の作り方は ぜひご覧ください

小中学生が「小さな親切」を

話し合う

美しい街づくりに汗を流す

七十七銀行)では、 9月6日、 宮城県本部(事務局:



話し合いの結果をグループごとに発表

り組みで、学校での「小さな親切」の 全国でも栃木県だけで行われている取 各校が交代で行ってい た

活動を報告し、 分かれ、それぞれの学校で行っている 更。 活動発表をグループワ な学校づくりを目指します。 校の活動も参考に、今後も明るく温か 意見をまとめ、 た。子どもたちは はどうしたら良いかを話し合いまし 児童生徒がいくつかのグループに みんなの前で発表。 よりよい学校にするに 1時間ほどで様々な ク形式へ変 他

事務局のある仙台

神奈川県本部

[代表:藤木幸夫]

【「小さな親切」運動大賞

福岡県・木村謙一 [行橋支部代表]



香川県・まんのう町支部

ヤ子」

広島県・福山支部

[代表:平

【団体の部 2団体】 【「小さな親切」運動賞】

【個人の部 2名】

植え込みの中のごみもきれいに

実践活動を発表する場です。

東京都・板倉宏昌

代表取締役

【秋田県本部前副代表、秋田県・佐藤治雄

来る11月29日に開催する全国表

彰式にて各賞を贈呈する、

宮城県・安孫子博

内閣官房長官賞】

福井県・河端教志 [酒田「小さな親切」の会前事務局長]

大阪府・木野昌也

人仙養会理事長.

[社会医療法

[越前支部監事]

[宮城県本部副代表]

和嶋

労者の皆様をご紹介いたします。 (都道府県順・敬称略) 運動功

「小さな親切」運動

10